

平成30年度 国立大雪青少年交流の家教育事業（一次案内）

教員免許状更新講習

期日：平成30年7月30日（月）～8月1日（水）

募集：35名（先着順とさせていただきます。）

対象：平成30、31年度末が修了期限の教諭

※小学校の事例を多く扱いますが、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭等の受講も可能です。

※募集期間は4月2日～7月2日です。

会場：国立大雪青少年交流の家

内容：「教科指導、生徒指導その他教育の充実に係る事項」
（選択18時間）

●本講習は、各教科の指導や宿泊研修における体験的な学習活動についての知識や技能を身につけることを目的としており、参加いただく方々の「体験」を中心とした構成としています。

●2泊3日（当施設宿泊）の講習で18時間分の単位がまとめて取得できます。

参加費用：22,000円

〔内訳〕 受講料 18,000円

その他 4,000円（シーツ代、保険代、食事代を含む）

本講習では、北海道立教育研究所の現役職員や、市町村教育委員会教育長、自然体験活動の指導やコミュニケーション・トレーニングの分野で活躍している方、青少年教育の研究者など、各分野に精通した講師に講義を依頼しております。教育の最新情報や体験活動を通じた深い学び、様々な校種の先生同士のつながりなど、受講者の方々には少しでも多くのものを持ち帰っていただければと考えています。

昨年度の講習の様子と受講者からの声

とてもためになる講義でした。学習指導要領をじっくり見てみると、今まで気付かなかった点が見えて、おもしろいと感じました。

免許更新講習の中でも貴重な内容だと受講して感じました。今後の教育の核となる体験活動を、身をもって理解できました。

実技をとおして、他校種や同校種（普段会えない先生）の人との関わりがあり、刺激になりました。また、実情交流会もたいへん楽しかったです。



プログラム内容「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」（選択 18 時間）

教育の課題に関する理解 1.5 時間	【講義①】 今日的な教育課題	1.5 時間	子供たちの今日的な課題や、新学習指導要領の要点について理解を深めます。 【講師】北海道立教育研究所企画・研修部 部長 中澤 美明 氏
体験活動に関する理解 3.5 時間	【講義④】 青少年教育施設における体験活動の実際	2.0 時間	青少年教育施設が企画・実施する体験活動の意義や効果、様々な体験プログラムについて理解を深めます。 【講師】国立大雪青少年交流の家 次長 中田 和彦 国立大雪青少年交流の家 企画指導専門職
	【講義⑥】 学校教育における体験活動の意義と活動の実際	1.5 時間	学校教育で行われている様々な体験活動について、教育行政の立場から、意義や実態について理解を深めます。 【講師】夕張市教育委員会 教育長 今 勉 氏
体験活動に関する技能の習得 12.0 時間	【講義②】 体験活動を通じた望ましい人間関係づくり	1.5 時間	コミュニケーション能力を高める野外アクティビティを体験し、人間関係づくりにおける体験活動の意義を学びます。 【講師】東海大学 教授 ハミルトン・マーク・C
	【講義③】 体験活動を取り入れた教科指導の手法	2.0 時間	体験活動を用いた教科指導の手法について、実技を通して理解を深めます。 【講師】NPO法人当別エコロジカルコミュニティー 理事長 山本 幹彦 氏
	【実習】 災害時に役立つ野外炊事	3.0 時間	災害発生時における食事の準備をとおして、野外炊事に関する基礎的な知識・技能を獲得するとともに、防災意識の向上につながる体験活動についての学びを深めます。 【講師】国立大雪青少年交流の家 企画指導専門職
	【講義⑤】 夏季の自然体験活動と安全管理	5.0 時間	夏の野外で、子供たちが主体的に取り組む自然体験活動の実際と、安全管理の技術について理解を深め、自然体験活動の指導方法を習得します。 【講師】国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター 研究員 青木 康太朗 氏
履修認定試験		1.5 時間	講義の内容を踏まえた試験を行います。 【試験官】国立大雪青少年交流の家 企画指導専門職

※活動内容及び講師は、いずれも予定です。

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

国立大雪青少年交流の家



〒071-0235 北海道上川郡美瑛町白金温泉 TEL 0166-94-3121 FAX 0166-94-3223

E-mail taisetsu-suishinshitsu@niye.go.jp ホームページ <http://taisetsu.niye.go.jp/>

受講申込書は、ホームページからダウンロードできます。不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。